

資料2

# 紙・パルプ物流(洋紙・板紙)の課題に対する打ち手仮説

2019年2月27日

株式会社野村総合研究所  
コンサルティング事業本部

〒100-0004  
東京都千代田区大手町1-9-2  
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

## 課題ごとの打ち手仮説

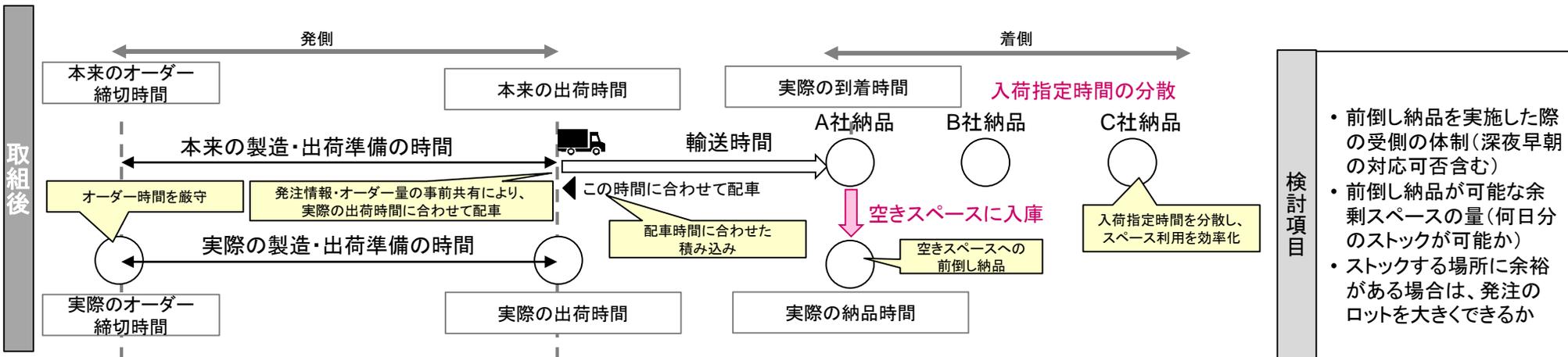
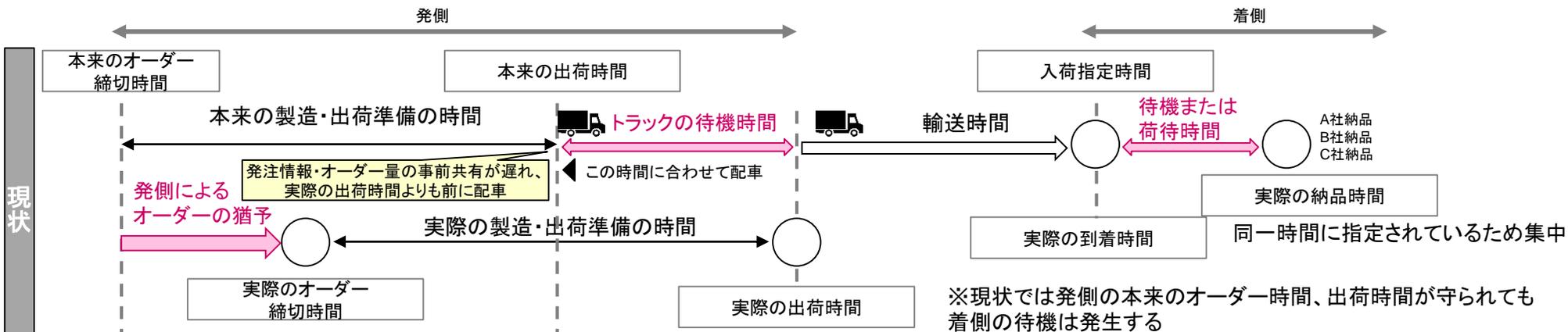
		打ち手仮説	当事者		
			発荷主	運送	着荷主
附帯作業の 軽減	附帯作業、作業手順の見直し	・ 作業員が行う作業の手順共通化、作業マニュアル化の徹底、オペレーション(積み卸し方法、保管方法、機器、荷役ホーム等)の統一	○		○
		・ 附帯作業の洗い出し、必要性の再検討	○		○
	設備高度化による負担軽減	・ バース、マテハン機器等の設備高度化によるドライバー附帯作業の軽減	○		○
荷待ち時間 の削減	入出庫情報の可視化によるスムーズな納品	・ 在庫、入出荷情報の可視化・共有による納品・出庫時間の最適化	○	○	○
		・ 工場の生産計画に合わせた配車計画の策定	○	○	
	出荷時間の設定	・ 出荷オーダーの締切設定・厳守によるトラック待機時間の削減	○		○
	納入時間の分散化	・ 予約システムの導入による納入時間の分散化	○	○	○
		・ 積込開始時間の指定によるトラックの分散化(夜間納品も含む)	○	○	○
	検品の効率化	・ 需要家・代理店・卸売・メーカーで共通のQRコード、RFIDを活用した検品レス化	○	○	○
	前倒し納品の促進	・ 受入側の保管スペース確保(前倒し納品の促進)			○

## 課題ごとの打ち手仮説

		打ち手仮説	当事者		
			発荷主	運送	着荷主
少量・多頻度 納品の効率化	発注システムの見直し	・在庫状況と紐づけた一括発注による少量多頻度発注の抑制			○
		・一定ロット以上の発注、配送による積載効率の向上			○
	配送計画の最適化	・配送計画・配送ルート of 最適化・効率化(納品先ごとに納品時間を指定)	○	○	○
		・同一・近隣納品先に対する共同配送の拡大(複数の工場分をマッチングして配送する等)	○	○	○
繁閑差の平準化	需要変動の平準化	・特定の日・曜日に集中する商材の納品分散化、商材の発売日変更	○		○
	実態に合わせた発注量の決定	・需要家側の在庫状況に合わせた発注システムの導入	○		○
		・受注予測に基づく発注量の平準化(急な発注の抑制)	○		○

# 課題ごとの打ち手仮説(事務局案): 発側のオーダー締切厳守と着側の前倒し納品の同時実施

- 待機時間削減のためには、着側の前倒し納品と発側のオーダー締切厳守を両立させる必要がある
- 着側の余剰スペースを活用した前倒し納品によって、短期的には待機時間の削減、中長期には発注ロットの大型化につなげる



**検討項目**

- ・ 前倒し納品を実施した際の受側の体制(深夜早朝の対応可否含む)
- ・ 前倒し納品が可能な余剰スペースの量(何日分のストックが可能か)
- ・ ストックする場所に余裕がある場合は、発注のロットを大きくできるか

**NRI**

未来創発

**Dream up the future.**